

HITA

広報ひた
Public relations magazine
12月1日号 No.1144

技の世界

CONTENTS もくじ

- | | |
|-----------------------------------|----------------------------------|
| 02 第37回日田天領まつり | 23 平成28年秋の叙勲
／平成28年大分県功労者 |
| 04 第12回千年あかり | 24 咸宜園コラム
／食生活改善推進員さんのおすすめレシピ |
| 06 医療や介護が必要となったとき
どこで過ごしたいですか？ | 25 図書館に行こう |
| 08 日田市の財政状況 | 26 12月の元気な日田っ子集まれ |
| 12 市政情報ピックアップ | 27 児童館・支援施設12月の主な催し |
| 16 暮らしの情報／人権コラム | 28 平成28年市民公開講演会
／市長コラム |
| 20 まちの話題 | |
| 22 平成28年度日田市政功労者 | |

11月10日～23日、日田市複合文化施設（アオーゼ）で、第24回重要無形文化財保持団体秀作展「日本の伝統美と技の世界」が開催された。

19日・20日には色鍋島今右衛門技術保存会（佐賀県）による、製作実演が行われた。



第37回 日田天領まつり

江戸時代、九州の天領を統括した「西国筋郡代」の着任の様子を再現する時代行列。秋晴れの青空のもと、行列の先頭を歩くのは、郡代とその奥方に扮した草野浩輔さんと晶子さん。沿道からの祝福の拍手に笑顔で応えていました。また、高校生などが武士や腰元に扮し、行列を華やかに彩りました。

時代行列を一目見ようと、大勢の観客が沿道に詰め掛け、写真を撮るなどして天領の雰囲気を楽しんでいました。

丸山・豆田地域では、グルメやステージイベントなどが行われたほか、時代衣装を身にまとった武士や町娘が散策などを楽しむ姿も見られました。

また、今年はいじめのイベントとして天領ひた飛脚レースが開催されました。豆田町を舞台に和装したランナーが、豆田町特設コースを駆け抜け、沿道からは温かい声援が送られていました。





第12回 千年あかり

平成17年に豆田の夜を彩るイベントとして始まった「千年あかり」。約3万本のあかりが花月川や豆田の町並みを照らし、訪れた人を温かい光で迎えます。

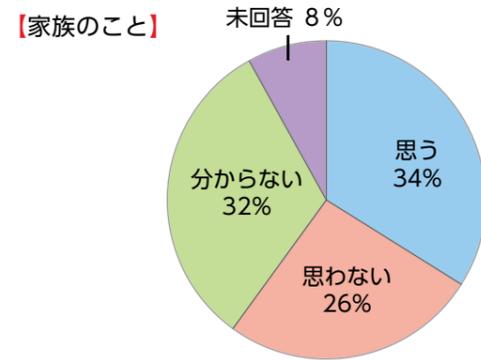
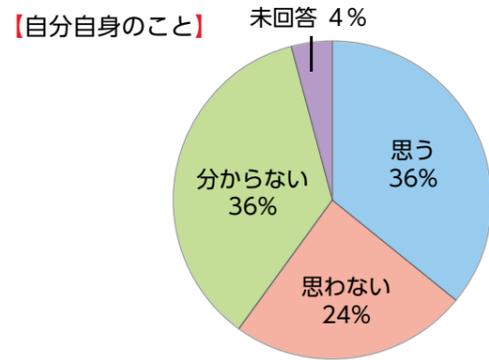
今年も、花月川河川敷や豆田町を中心に高校生や地域住民、ボランティアの皆さん、企業、各種団体などが趣向を凝らしたオブジェを展示していました。

優しく光る数々の作品に、豆田の夜は幻想的な空間を作り出し、訪れた人々を温かく包み込んでいました。



医療や介護が必要となったとき どこで過ごしたいですか？

治る見込みがない病気になったとき、自宅で最期を迎えたいと思いますか？



「自分自身のこと」「家族のこと」どちらの場合も、自宅で最期を迎えたいと思う人が多いが、わからないという人もほぼ同じ割合でいる。

自宅で最期を迎えたいと思う理由は何ですか？

(複数回答)	
介護できる家族がいる	63.8%
居住環境が整っている	42.1%
病院はイヤ	37.9%
症状が急変した時対応してもらえる体制がある	24.6%
経済的不安がない	23.1%
看取りをしてくれる医師がいる	18.5%
訪問看護・介護サービスが整っている	15.1%
未回答	3.8%

自宅で最期を迎えたいと思わない理由は何ですか？

(複数回答)	
家族に負担がかかる	73.5%
病院の方が安心	66.8%
介護ができる家族がない	35.6%
症状が急変した時対応してもらえる体制がない	33.2%
居住環境が整っていない	24.1%
経済的負担が大きい	15.0%
看取りをしてくれる医師がない	9.1%
訪問看護・介護サービスが整っていない	4.0%
未回答	1.6%

◆調査結果をまとめてみると…

- ①医療や介護が必要な状態になったときは、「医療機関や施設で医療や介護を受けたい」と思っている人が多い
- ②自分自身が健康（自分のことは自分でできる）であること、世話をしてくれる人がいること、住環境などが整備されていること等の条件が整えば、住み慣れた家でいつまでも過ごしたいと思っている人が多い
- ③自分が治らない病気になったとき、自宅で最期を迎えたいかということについて、「わからない（判断できない）」と回答した人が全体の3分の1いる
- ④在宅で利用することができるサービスについて認知度が低い

◆ニーズ調査をふまえた今後の取組

住民一人ひとりが、健康なときから「どう生きるか」「医療や介護が必要になったときにどこで過ごしたいか」を自分のこととして考え、選択できるようになるために

- ①必要なサービスの充実
- ②医療や介護サービスについての分かりやすい情報の提供

を積極的に行い、「誰もが安心して、住み慣れた家や地域で暮らし続けていくことができる」地域づくりを行っていきます。

困ったとき、在宅医療や介護について聞きたいこと等がある場合は、いつでも下記にご相談ください。

在宅医療や介護についての相談窓口

日田市医師会立訪問介護ステーション ☎②6 2 9 9

高齢者のなんでも相談窓口

中央地域包括支援センター ☎③2 5 5 2 (隈庄手・竹田・田島・豆田)
 西部地域包括支援センター ☎⑥0 0 3 6 (光岡・三花・小野・朝日・大鶴・夜明)
 東部地域包括支援センター ☎②0 2 4 8 (五和・高瀬・三芳・西有田・東有田)
 南部地域包括支援センター ☎⑦9 0 1 2 (前津江・中津江・上津江・大山・天瀬)

いつでも
お気軽に
ご相談ください

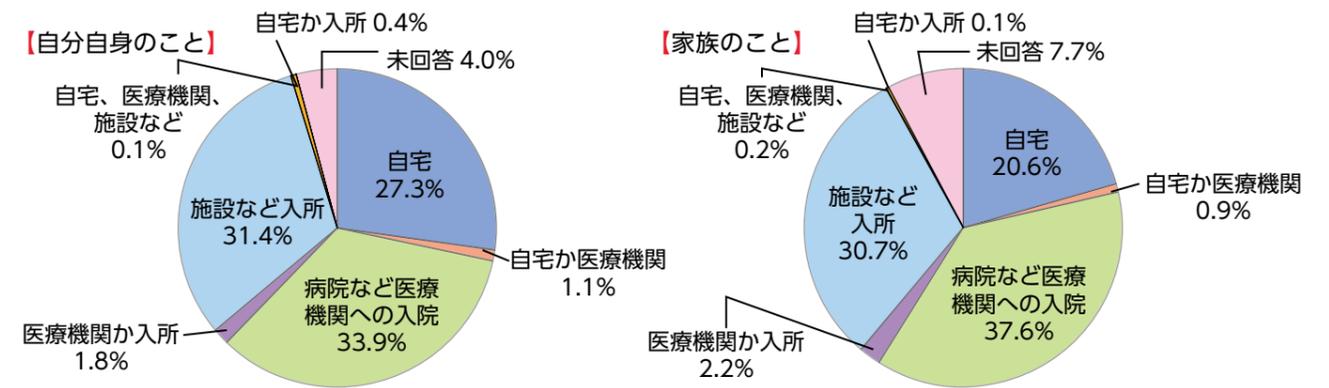


日田市在宅医療連携会議では、今後の在宅医療・介護の連携を推進するにあたり、市民のニーズを把握するためにアンケート調査を行いました。

- 調査期間 平成28年5月～6月
- 調査方法 無記名 郵送によるアンケート調査
- 対象者 住民基本台帳から無作為抽出 40歳以上2,000人（うち要介護認定を受けている人 500人）
- 回収数及び率 1,079人 (53.9%)

☎長寿福祉課長寿福祉係 ☎②8 2 9 9 (市役所1階)

医療や介護が必要になったとき、どこで医療や介護を受けたいですか？



「自分自身のこと」「家族のこと」どちらの場合も、医療機関等で医療や介護を受けたいという人が、もっとも多い。次いで、施設等入所が多くなっている。

年をとっても長年住んでいる家で過ごしたいですか？

はい	78%
いいえ	17%
未回答	5%



住み慣れた家で暮らし続けるために必要だと思うことは何ですか？ (複数回答)

健康でいること	86.0%
住居や生活費など経済的な心配がないこと	61.0%
面倒をみてくれる人がいること	41.4%
医療系サービスが充実していること	21.7%
病院やお店などが近くにあること	20.2%
介護系サービスが充実していること	18.0%
移動手段があること	16.7%
近隣親戚友人仲間との付き合いがあること	16.2%
配食サービスがあること	6.1%
未回答	2.8%

知っている訪問サービスは何ですか？ (複数回答)

訪問看護	69.4%
医師の訪問診療	62.9%
理学療法士・作業療法士によるリハビリ	20.2%
歯科医師や歯科衛生士による訪問診療	18.0%
栄養士による栄養管理・調理指導	12.3%
薬剤師による薬の説明や管理指導	12.0%
未回答	16.5%

「医師による訪問診療」や「訪問看護」を知っている人は多いが、その他のサービスについて知っているのは2割程度となっている。

平成27年度
日田市の財政状況

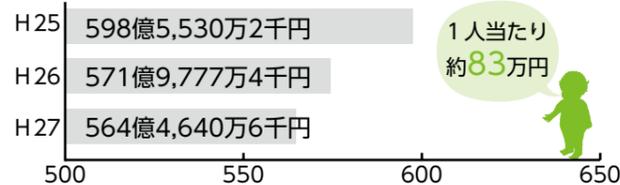
市民の皆さんに納めていただいた税金のほか、国・県からの支出金や地方交付税などが、どれだけ入り（歳入）、どのような事業にどれだけ使われたか（歳出）など、市の台所状況を示す財政状況。今回は平成27年度決算と平成28年度上半期（4～9月）の状況をお知らせします。

□特別会計（緑色は歳入、黒色は歳出）

会計名	決算額
国民健康保険	104億5,168万4千円
後期高齢者医療	104億1,068万7千円
介護保険	8億2,627万6千円
診療所事業	8億2,449万5千円
簡易水道事業	65億5,741万3千円
給水施設事業	65億641万円
公共下水道事業	1億6,976万2千円
特定環境保全公共下水道事業	1億6,976万2千円
農業集落排水事業	5億9,476万8千円
住宅新築資金等貸付事業	5億9,362万6千円
情報センター事業	1,122万3千円
	1,102万3千円
	21億6,628万6千円
	21億4,951万5千円
	3,251万1千円
	3,250万1千円
	2億3,158万6千円
	2億3,125万8千円
	237万6千円
	5億9,079万5千円
	5億9,064万円

※特定の事業を行うために一般会計と区別して設置している特別会計は、全ての会計区分において黒字又は歳入歳出同額決算となりました。

□地方債残高



※一人当たりの人口は平成28年3月31日現在の人口67,893人で計算。

□水道事業（緑色は歳入、黒色は歳出）

会計名	決算額
収益的収入	9億4,935万3千円
収益的支出	9億9,254万3千円
資本的収入	8,025万7千円
資本的支出	3億3,806万1千円

※収益的支出には、旧竹田浄水施設の撤去及び除却に伴う特別損失（1億2,299万5千円）が含まれる。

※収益的収入及び支出…水道水の供給や施設の維持管理のために必要な経費を中心とした営業活動による収支。

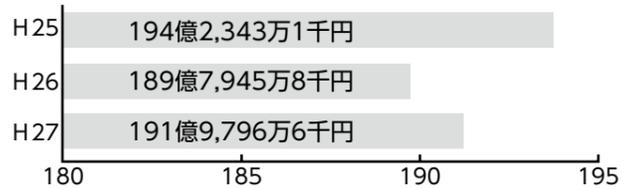
※資本的収入及び支出…水道施設の更新や整備などの建設に関わる収支。

給水人口：49,944人／配水量：5,037,305m³／
1日最大配水量：20,296m³／1日平均配水量：13,763m³／
一人1日最大配水量：406ℓ／総有収水量：4,614,512m³／
有収率：91.61%

□歳出（目的別）

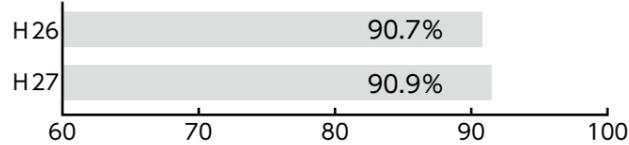
総務費	(51億6,103万1千円)	13.8%
民生費	(121億1,940万4千円)	32.5%
衛生費	(27億1,087万2千円)	7.3%
農林水産業費	(16億1,060万円)	4.3%
商工費	(13億5,886万6千円)	3.6%
土木費	(40億542万2千円)	10.7%
教育費	(38億3,799万4千円)	10.3%
公債費	(45億979万4千円)	12.1%
その他	(20億1,484万6千円)	5.4%

□基金残高



※条例に基づいて設置している基金は、特定の目的のために活用する貯金です。

□経常収支比率

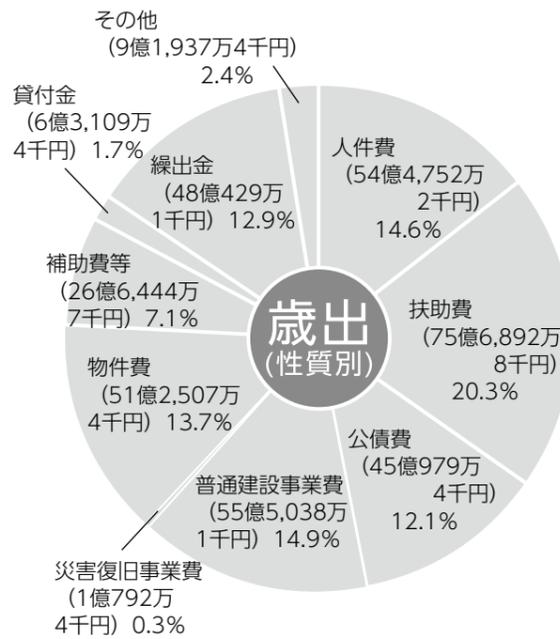
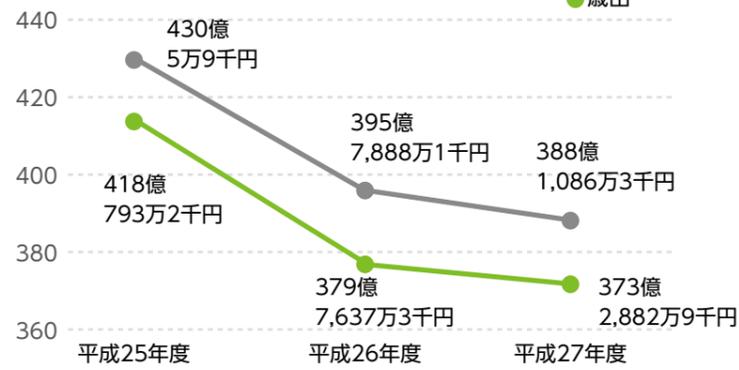


※人件費や扶助費、公債費など毎年必要となる経費を、市税や地方交付税を中心とする比較的安定している収入で割った指数が経常収支比率です。この比率が低いほど、道路や橋、学校などの公共施設の建設事業等に一般財源を充てることができます。

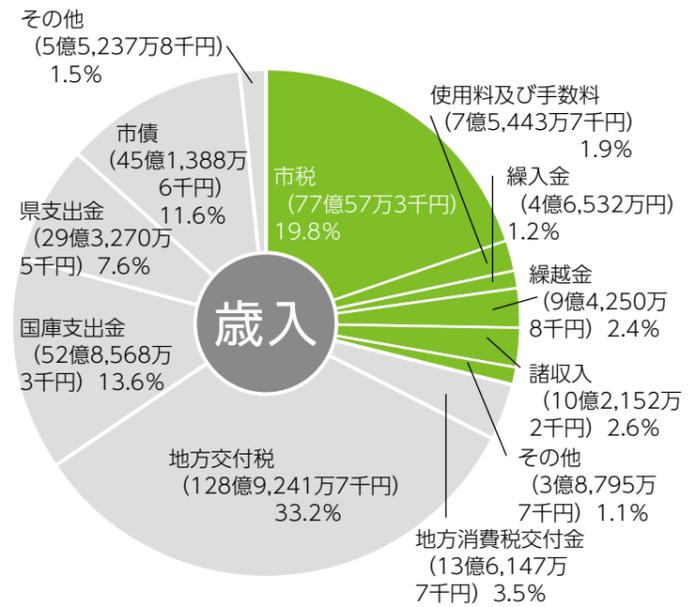
※一般財源…歳入のうち市税などのように用途が特定されず、どのような経費にも使用することができる資金。

92万8千円となっています。次いで、公共施設の新・増設などに要する普通建設事業費が55億5038万1千円、特別職や職員の給与、議員の報酬などの人件費が54億4752万2千円、施設の維持管理などに要する経費である物件費が51億2507万4千円、建設事業を行うときに借入した市債を返済するための公債費が45億979万4千円、個人や各種団体の補助金交付などの補助費が26億6444万7千円などとなっています。

□一般会計決算規模の推移



歳出額 373億2,882万9千円
(前年度比 -6億4,754万4千円)



■自主財源（市が自主的に収入できる財源）
■依存財源（国や県に頼った財源）

歳入額 388億1,086万3千円
(前年度比 -7億6,801万8千円)

〔歳入〕市に入った平成27年度一般会計の歳入は388億1086万3千円でした。その内訳は、皆さんから納めていただいた市税が歳入総額の19.8%を占め、77億57万3千円となり、国からの地方交付税は、128億9241万7千円となっています。

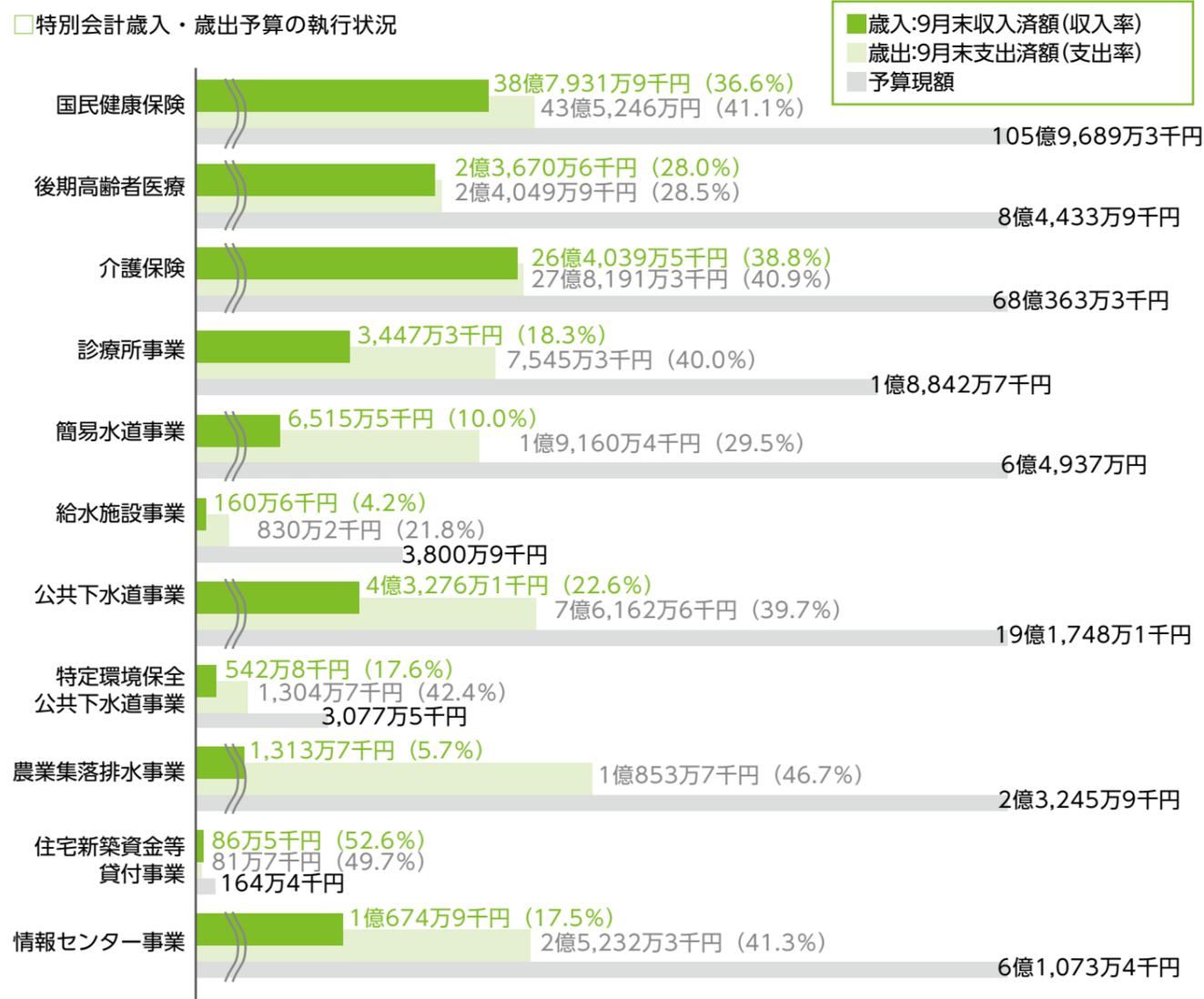
〔歳出〕歳出決算を性質別に見ると、高齢者や児童などに対して行う様々な支援に要する扶助費が75億6882万8千円となっています。

〔歳入〕市に入った平成27年度一般会計の歳入は388億1086万3千円でした。その内訳は、皆さんから納めていただいた市税が歳入総額の19.8%を占め、77億57万3千円となり、国からの地方交付税は、128億9241万7千円となっています。

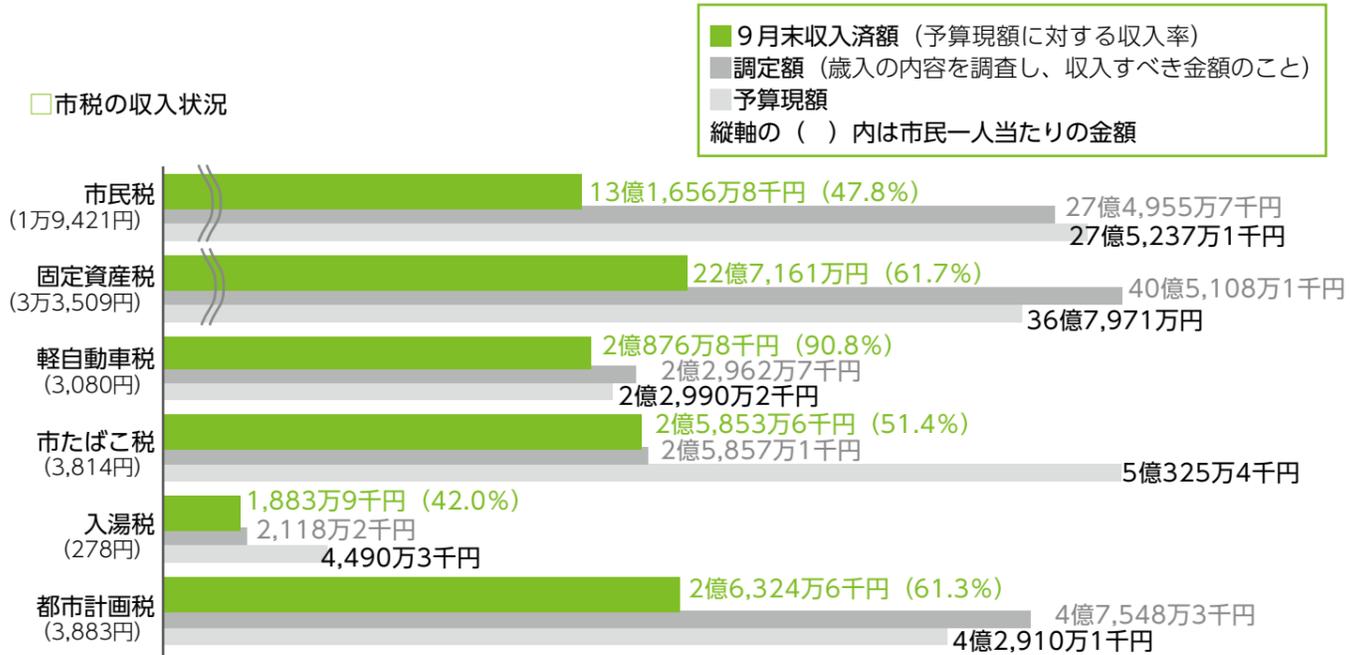
〔歳出〕歳出決算を性質別に見ると、高齢者や児童などに対して行う様々な支援に要する扶助費が75億6882万8千円となっています。

形式収支で約14億8千万円の黒字。平成27年度の決算は、歳入総額388億1086万3千円、歳出総額373億2882万9千円となり、黒字となりました。形式収支で約14億8千万円の黒字となり、歳出を抑制し健全な財政運営に努めました。なお、このうち約2億2500万円は、平成28年度に繰り越して取り組む事業の財源となります。

特別会計歳入・歳出予算の執行状況



市税の収入状況



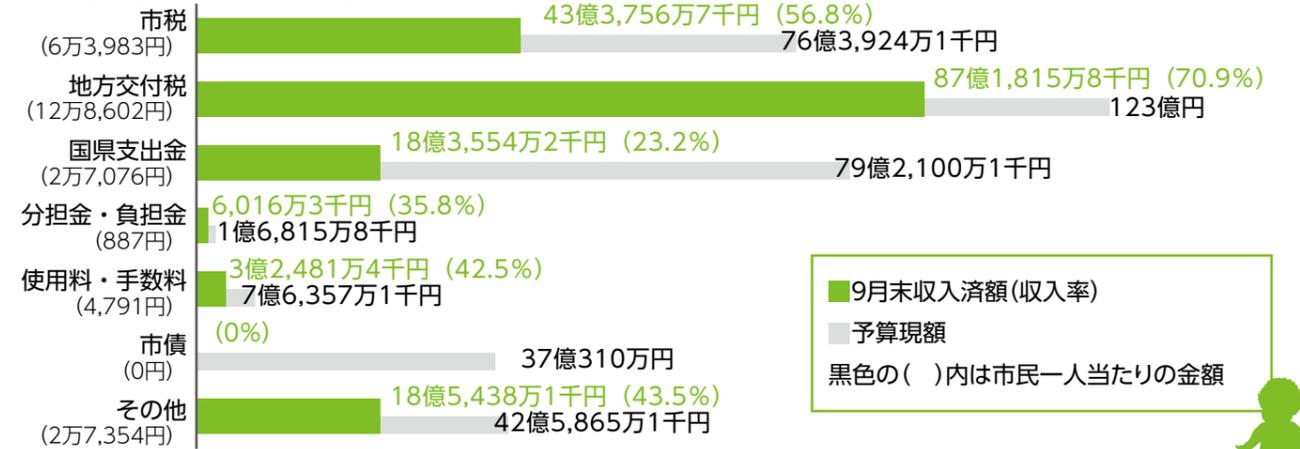
財政課係 ☎ 8 6 3 4 (市役所 4 階)

平成28年度 上半期の財政状況

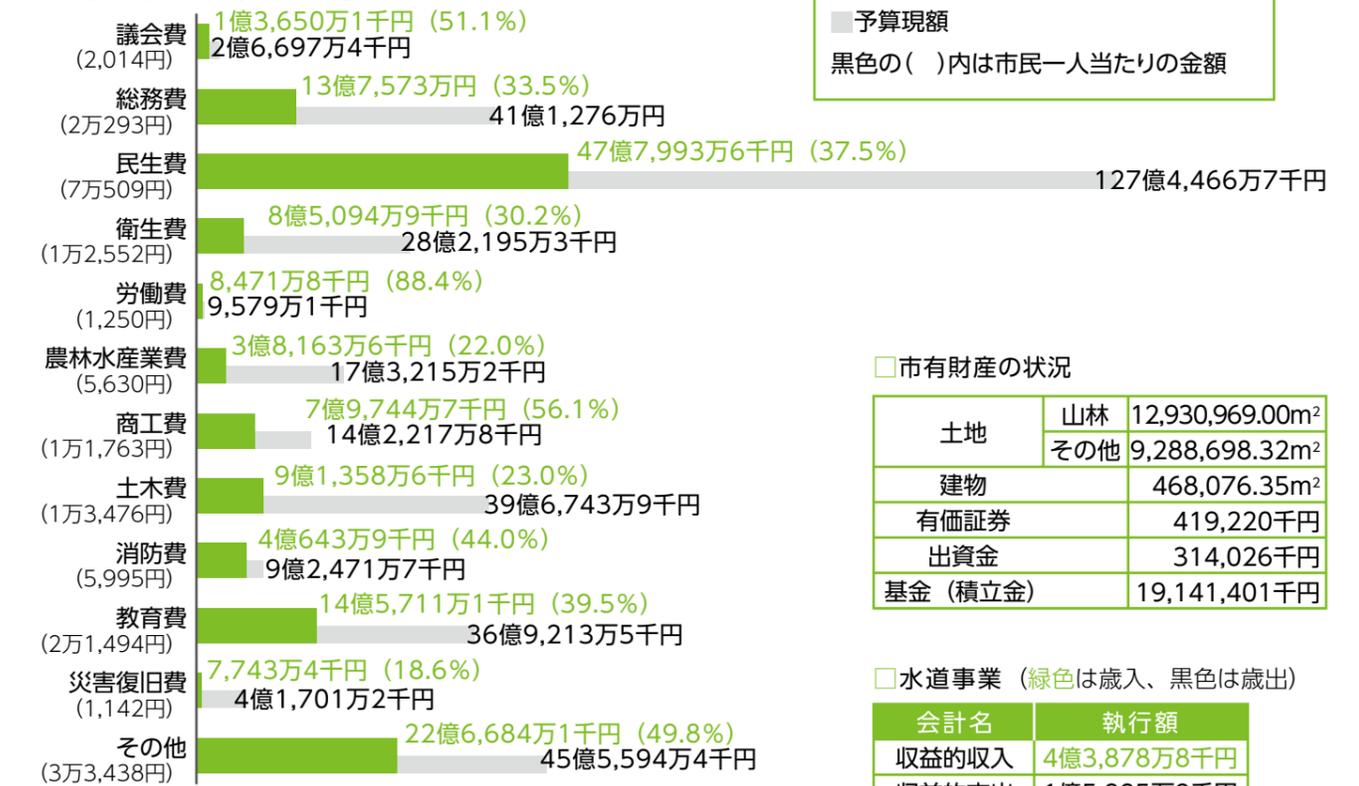
(平成28年9月30日現在)

※市民1人当たりの額は平成28年9月30日現在の人口6万7,792人で算出しています。

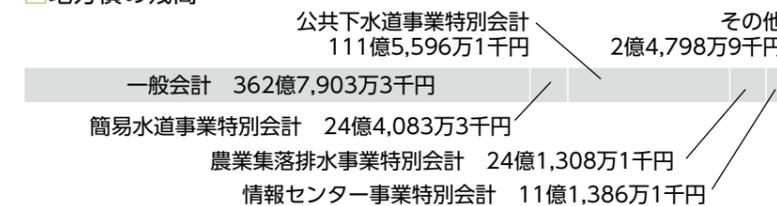
一般会計 歳入予算の執行状況



一般会計 歳出予算の執行状況



地方債の残高



市有財産の状況

土地	山林 12,930,969.00m ²
	その他 9,288,698.32m ²
建物	468,076.35m ²
有価証券	419,220千円
出資金	314,026千円
基金 (積立金)	19,141,401千円

水道事業 (緑色は歳入、黒色は歳出)

会計名	執行額
収益的収入	4億3,878万8千円
収益的支出	1億5,925万2千円
資本的収入	2,142万3千円
資本的支出	1億6,152万3千円

給水人口: 49,944人
 配水量: 2,533,212m³
 1日最大配水量: 15,532m³
 1日平均配水量: 13,843m³
 一人1日最大配水量: 311ℓ
 総有収水量: 2,312,338m³
 有収率: 91.28%

市民サービス協働事業 日田しごと学び舎プレゼンツ

●仕事×若者 フレッシュ合コン —自分に合った働き方を見つけよう！—

生き生きと働く社会人から仕事の魅力を聞くことで、高校生を含む若者が働くことに対するモチベーションを向上させるとともに、就職後の離職率低下を目的とした取組です。

「WEBデザイナー」「カフェオーナー」「ゆず生産者」「営業」「事務」等、日田市内で働く社会人の皆さんの話を直接聞き、自分の将来に生かしてみませんか？

- ▶とき 12月17日(土) 午後1時～3時30分
- ▶ところ 市役所7階 大会議室
- ▶対象者 高校生を含む若者
- ▶参加費 無料

- ▶募集数 50人
- ▶申込方法
 - ①氏名②住所③電話番号を明記の上「日田しごと学び舎」ホームページからhitashigoto@gmail.comにメール送信、又は下記に申込み
- ▶申込期限 12月12日(月)
- ▶ゲストスピーカー
 - 移住者をサポートする「福岡移住計画」代表 須賀大介氏 (WEBクリエイター)

☎商工労政課雇用・労働環境係 ☎28239 (市役所3階)

●ひた女性人材育成バンク“ゆいと”登録者 追加募集

「自分の力を社会に役立てたい」、「自分のスキルを人のために使ってみよう」と思う女性たちのために、ひた女性人材育成バンク“ゆいと”を開設しています。

“ゆいと”に登録して、あなたのパワーを地域や日田市のために生かしてみませんか？

- ▶登録後の活動
 - 登録後は、他の登録メンバーとともにスキルアップに取り組みます (参加料：無料)

「自分磨き」パワーチャージ塾

- ・多彩な講師による“私を高める”アラカルト講座
- ・年7回程度開催

※平成28年度は12月13日(火)に最終講座を開催します。

「わたし力」向上ゼミ

- ・登録メンバーによる自主勉強会
- ・「今、気になっていること」や「調べてみたいこと」を自分たち自身で“深掘り”します。

ゆいとん部活

- ・学んだことや高めたスキルを生かして、地域のために役立つ活動を実践していきます。

仲間といっしょに楽しく学び、活動しましょう。
昨日より、今日の自分が好きになる♪

“ゆいと”とは…

日本語の「結(ゆい)」と、フランス語で8を意味する「huit (ユイット)」を掛け、日田の人と人がつながるとともに、女性たちが無限の可能性を發揮できるよう名づけられました。

☎まちづくり推進課市民協働・男女共同参画推進係
☎27515 FAX28324 (市役所6階)
✉machidukuri@city.hita.oita.jp

●確定申告会場は日田税務署になります

平成28年分の確定申告会場は日田税務署です。
市役所7階には、申告会場を設けませんのでご注意ください。
自動車等でお越しの方は、日田税務署駐車場(満車の場合は市役所駐車場)をご利用ください。

なお、税務署の会場内では健康保険料等の支払い金額の確認はできませんので、証明書や領収書等、年間の支払金額が確認できるものを事前に準備してください。

また、平成29年2月16日(木)よりも前の相談はお待ちいただく場合があります。相談を希望する人は、事前に電話で来署日時の予約をお願いします。



☎日田税務署 ☎2136

※自動音声案内に従い2番を選択してください。
税務課市民税係 ☎28396 (市役所1階)

●日田市奨学生を募集

奨学金 (高校等の在学中に貸与する資金)

▶申込資格

- 次の①～⑤の要件を全て満たす満24歳以下の人
- ①平成29年度に高校、高専、専修学校(高等課程及び専門課程に限る)、短期大学、大学に進学する人又はこれらの学校に在学中の人
- ②学業その他の優れた資質を有する者と認める人
- ③保護者が引き続き2年以上市内に住所を有している人
- ④保護者が市税を完納している人
- ⑤経済的理由により学資の資金調達が困難な人

▶貸与限度額

<高校>

- 自宅 月額8,000円
- 自宅外 月額1万5,000円

※鉄道又はバスで通学を行う場合は、上記の月額に4,000円を上限に加算できます。

<高専> 月額1万7,000円

<専修学校・短大・大学> 月額3万円

※入学準備金は、別途申込みが必要です。

※他の奨学金(日本学生支援機構等)との併給が可能です。

- ▶返済方法 卒業の日(進学の場合は、進学した学校を卒業した日)から1年間据え置き、以降15年以内(連帯保証人が必要)に月賦・半年賦・年賦・一括のいずれかで返済。また、全部又は一部を繰り上げて返済することも可能

▶利息 無利子

※年度中途の申込みは、教育総務課にお問い合わせください。

入学準備金

(高校等に入学を予定する者の保護者に貸与する資金)

▶申込資格

- 次の①～④の要件を全て満たす満24歳以下の生徒・学生の保護者
- ①平成29年度に高校、高専、専修学校(高等課程及び専門課程に限る)、短期大学、大学に進学する人の保護者
- ②引き続き2年以上市内に住所を有している人
- ③市税を完納している人
- ④経済的理由により学資の資金調達が困難な人

▶貸与限度額

- <高校・高専> 10万円以内
- <専修学校・短大・大学> 20万円以内

▶返済方法 貸与終了後から6か月間据え置き、10万円以下の場合は20月以内、10万円を超え20万円以下の場合場合は40月以内、20万円を超えるときは60月以内に原則月賦による返済。また、全部又は一部を繰り上げて返済することも可能

▶利息 無利子

<共通>

※申込要項・用紙は、市役所別館3階教育総務課、各振興局・振興センター及び市内の各中学校・高校に備え付けています。

▶申込期限

平成29年1月31日(火) (土・日曜日、祝日を除く)

▶貸与の決定 書類選考で奨学金又は入学準備金の貸与者を決定し、3月上旬頃までに申込者本人に通知

☎教育総務課総務企画係 ☎28234 (市役所別館3階)

●環境講演会

【ご当地電力で地域おこし】

持続可能な社会をテーマに取材を続けるノンフィクションライターの高橋真樹氏を講師に招き、環境講演会を開催します。

日本各地の元気な「ご当地電力」を取材してきた講師の話をお聞きながら、これからの日田で自然エネルギーを利用して何ができるのか、一緒に考えてみませんか。



ノンフィクションライター
高橋真樹氏

- ▶とき 12月7日(水) 午後7時～8時30分
- ▶ところ 市役所7階 大会議室
- ▶講師 ノンフィクションライター 高橋真樹氏
- ▶演題 ご当地電力で地域おこし
～地域の電力は自分たちでつくろ！～

※入場無料。申込不要。

 日田市民環境会議事務局（環境課企画推進係） ☎②8357（市役所2階）

【自然に合った水制御の技術】

日田市民環境会議「水と森部会」では、講師に治水・利水一体となった水制御技術（「モタセ」）の研究を行ってきた下関市立大学名誉教授の坂本紘二氏を招き、環境講演会を開催します。今回は、モタセシステムと筑後川の流域バランスなどについてお話しいただきます。



下関市立大学名誉教授
坂本紘二氏

- ▶とき 12月14日(水) 午後7時～8時
- ▶ところ 市役所7階 中会議室
- ▶講師 下関市立大学名誉教授 坂本紘二氏
- ▶演題 自然に合った水制御の技術
～モタセシステムと流域バランス～

※入場無料。申込不要。

●大分県よろず支援拠点出張経営相談会及び経営セミナー

大分県よろず支援拠点による中小企業者、創業希望者等を対象とした出張相談会と販路開拓等の各種セミナーを、毎月第3火曜日に日田市ビジネスサポートセンターで実施しています。

▶出張相談会、セミナーの申込先

日田市ビジネスサポートセンター（☎②5520）
に電話で申込み

出張相談会

- ▶とき 毎月第3火曜日
午前10時～正午、午後2時30分～4時30分
- ▶ところ 日田市ビジネスサポートセンター
（日田玖珠地域産業振興センター内）

 商工労働課地域産業支援係 ☎②8239（市役所3階）

とき	テーマ	講師 大分県よろず支援拠点コーディネーター	ところ
12月20日(火) 午後1時～3時	伝わる写真の撮り方セミナー	新名康行	日田市ビジネスサポートセンター （日田玖珠地域産業振興センター内）
平成29年1月17日(火) 午後1時～2時	ブランド力アップと 販路拡大セミナー ～売れる商品の作り方～	木許大	
平成29年2月21日(火) 午後1時～3時	POPセミナー ～アレンジ編～	森海里	
平成29年3月21日(火) 午後1時～3時	ホームページの 活用方法セミナー ～実践編～	矢野俊樹	

●第8回木と暮らしのフェア

- ▶とき 12月11日(日) 午前10時～午後4時
- ▶ところ パトリア日田、中央公園

【ステージイベント】

林業功労者表彰、アトラクション（日田高校器楽部、日田もりあ下駄い、餅まき）等

【出展内容】

- ・製材所による内装材の紹介、展示
- ・工務店による日田杉の家や家具工業会による日田家具のPR
- ・木工品等の販売
- ・林業木材産業の仕事紹介
- ・原木しいたけやジビエのPR 等

【屋外イベント】

- ・チェーンソー競技デモンストレーション
- ・苗木無料配布（午後3時30分～、整理券配布午後2時～）



【木育広場】

日田杉の積み木や滑り台、ジャングルジム、ボールプール 等

【ワークショップ】

木工教室やリース作り、折り紙建築 等

【その他】

模擬店（日田やきそば研究会、ポップコーン、わたがし等）、森のクイズラリー、ツリー展示 等

 林業振興課林業振興係 ☎②8362（市役所3階）

平成29年度日田市複合文化施設A O S E（アオーゼ）

●新規定期利用団体の受付開始

平成29年度に年間を通して日田市複合文化施設A O S Eを定期的に利用する新規団体の登録申請を受け付けます。

▶利用できる施設

音楽室、練習室、会議室1・2・3、
体験学習室1・2

▶登録の基準

- ①社会教育法第20条（※）に該当する活動を目的とした団体であること
 - ②講師が主宰する団体ではないこと
 - ③自主的な教育活動を行い、その学習活動や内容が明確であること
 - ④日田市在住又は市内在勤者で、おおむね5人以上で構成される団体であること
 - ⑤原則として新たに参加を希望する者が適宜加わることのできる団体であること
 - ⑥営利を伴うものや政治・宗教活動を目的としない団体であること
- ※日田市及び日田市教育委員会が主催事業で利用する場合、登録の許可にかかわらず、公共の利用を優先し、団体の利用中止又は利用日程の変更を求めることがあります。

※社会教育法第20条 公民館は、市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

▶提出書類

- ・登録申請書（様式第1号）
- ・会員名簿（様式第2号）
- ・年間活動計画書（様式第3号）

※申請書類は、市ホームページからダウンロードできます。

▶受付日時

平成29年1月4日(水)～18日(水)まで（期限厳守）
平日 午前8時30分～午後5時

※土・日曜日、祝日を除く。

▶受付場所

A O S E（アオーゼ）1階 社会教育課

申請を受付けたのち審議を行い、1月下旬に登録の有無の通知をします。

なお、登録が承認されなかった団体は、通常の利用申請の手続きとなります。

AOSE

 社会教育課生涯学習推進係 ☎②6868（アオーゼ内）

お知らせ

12月は県税及び市税滞納整理強化月間

大分県と市が連携して滞納整理強化月間として、差押えなどを実施し、納税を推進します。

租税負担の公平を確保し、納税者の信頼を得るため、ご協力をお願いいたします。

※病気、失業など、やむを得ない理由で納期内に納めることができない人は、早めに納付相談をしてください。

☎ 8205 (市役所1階)

公共工事等及び物品等の受付を開始

【公共工事等】

平成29・30年度に市が発注する測量、補償など建設コンサルタント業務及び平成29年度に発注する土木、建築、電気、管、舗装などの建設工事の入札参加を希望する業者は申請してください。

■申請資格

建設コンサルタント業者
平成29・30年度大分県の入札参加資格登録申請業者であること

■建設工事業者

平成29年度大分県の入札参加資格登録申請業者であること

■提出書類・申請方法

競争入札参加資格審査申請書(様式1、様式2)に必要な事項を記入

の上、下記に持参又は郵送 ※申請書は下記及び市ホームページに備え付けています。

※業務実績調書(コンサルタント業者)、工事経歴書又は完成工事高内訳書(工事業者)、委任状(本社からの委任がある場合)、日田市税の滞納がない証明、営業所一覧表(委任先がある場合で大分県への委任先と異なる委任先の場合)を添付してください。

※建設工事業者で日田市に平成28・29年度分の申請をしている業者は、今回申請する必要はありません。

■申請期間

県内建設業者
平成29年1月4日(水)～3月15日(水)

その他の業者
平成29年2月1日(水)～3月15日(水)
いずれも午前9時～午後4時30分
(土・日曜日、祝日を除く)

【物品等】

平成29・30年度の2年間に、市が発注する物品の買入れ・製造の請負(工事の請負を除く)・その他の契約に係る指名競争入札(見積)に参加を希望する事業者は、入札参加資格の登録が必要です。現在登録している事業者も新たに申請が必要です。

■入札参加資格

①営業に関し、法令上資格等を必要とする場合は、それらの資格を有する者
②平成29年1月1日において継続して1年以上同種の営業を営んでいる者
③市税並びに消費税及び地方消費税を完納している者

日田市計画道路の
変更にかかる図書の縦覧

日田市計画道路(3・5・19号 銭刈大宮線)の変更をいたしましたので、関係図書を縦覧しています。

■縦覧場所

市役所5階都市整備課、大分県土木建築部都市・まちづくり推進課
大分県土木建築部都市・まちづくり推進課 ☎ 097・5006・4648
都市整備課地域整備係
☎ 8217 (市役所5階)

過去に林業の仕事をして
いたことがありませんか？

林業退職金共済に加入していたものの、退職金を受け取っていない人を探しています。

また、林業の仕事をしていたが、ご自身が林業退職金共済に加入していたか分からない人についても調べます。

罹災した共済契約者及び被共済者の各種手続についてもお問い合わせください。

■独立行政法人勤労者退職金共済機構

構林業退職金共済事業本部
☎ 03・6731・2887
林業振興課森林整備係
☎ 8212 (市役所3階)

自転車等の放置はやめよう

公共の場所における自転車等の放置は、街の景観を損なうとともに、

④その他指定する資格要件を満たしている者

■受付期間

平成29年1月4日(水)～2月15日(水)
(締切厳守)

■提出書類・提出方法

競争入札(見積)参加資格審査申請書一式に必要事項を記入の上、左記に持参又は郵送
※申請書・申請要領等は、左記及び各振興局、市ホームページに備え付けています。

☎ 877・8601 (住所記載不要)

契約検査室(市役所2階)
工事等 ☎ 8520
物品等 ☎ 8628

公共下水道供用開始区域
平成29年1月1日から拡大

平成29年1月1日から、石井町1丁目・内河町・北友田3丁目の一部地域で、新たに下水道の利用ができるようになります。区域内に建物を所有している人は、建物から排出する汚水(台所、浴室、トイレ、洗濯等で生じる排水)を下水道に流し込むための排水設備工事を行ってください。

※北友田3丁目の一部地域(現在、光岡地域下水道を利用している地域)については、公共下水道への統合(切替)のため、排水設備工事が必要ありません。

※排水設備工事は、3年以内に着手してください。また、工事は、市で定めた排水設備指定工事店(現在6社)にお

他の利用者へ支障を来し、また歩行者等の通行の妨げとなります。

市民一人ひとりが、交通ルールとマナーを守り、安全なまちづくりにご協力をお願いします。

※市では、14日間以上放置されている自転車等の移動・撤去を適時実施いたします。撤去した自転車等の返還時には1台につき1000円の手数料が必要となります。



市民課生活安全係

☎ 8204 (市役所1階)

健康・福祉

医療関係の免許を持っている人へ
保健所に届出が必要です

次の免許を持っている人は、12月31日現在の状況を、就業地を管轄する保健所に届出する必要があります。

現在就労している人には12月から各医療機関等で届出票を配布します。届出票がない場合は保健所までお問い合わせください。

■対象

- ①医師、歯科医師、薬剤師
※就労の有無に関わらず、届出票を提出。
②保健師、助産師、看護師、准看護師、歯科衛生士、歯科技工士
※就労していなければ提出不要。

申し込みください。
※供用開始区域内で、まだ排水設備の設置をしていない人は、早めに設置してください。

■関係図面の縦覧

拡大する供用開始区域の関係図面を次の日程で縦覧します。

■とき

12月14日(水)～28日(水)
午前8時30分～午後5時
(土・日曜日、祝日を除く)

■ところ 市役所5階 下水道課

☎ 8219 (市役所5階)

相談無料、秘密厳守、予約不要
ハラスメント・いじめ・嫌がらせ年末集中労働相談会

■とき

12月18日(日)
午前10時～午後8時
12月19日(月)・20日(火)
午前8時30分～午後8時

■ところ 県庁舎本館7階 雇用労働政策課内(大分市)

■内容 ハラスメントやいじめ、嫌がらせをはじめとする労働問題全般

※来場又は固定電話 ☎ 0120・601・540、携帯・公衆電話 ☎ 097・532・3040 による相談。

■大分県労政・相談情報センター

☎ 097・532・3040
商工労政課雇用・労働環境係

☎ 8239 (市役所3階)

■提出期限

平成29年1月16日(月)

※詳細は左記にお問い合わせください。

☎ 西部保健所 ☎ 3133

年金受給者が死亡したときは

年金を受けている人が亡くなったときには、「死亡届」の提出が必要です。提出が遅れると、年金を多く受け取り過ぎて、後で返還が必要になる場合がありますのでご注意ください。

なお、亡くなった人がまだ受け取っていない年金がある場合は、死亡当時、生計を同じくしていた遺族からの請求で、その年金が支払われます。請求できる遺族の範囲・順位は、年金を受けていた人の死亡当時、生計を同じくしていた配偶者・子・父母・孫・祖父母・兄弟姉妹・三親等内の親族です。

■日本年金機構日田年金事務所

☎ 6174

健康保険課国保・年金係

☎ 8271 (市役所1階)

12月の夜間・日曜・祝日当番医の変更

広報ひた11月15日号7ページ「12月の夜間・日曜・祝日当番医」に変更がありました。

変更前 4日(日) 日野内科

17日(土) 桂林病院

変更後 4日(日) 桂林病院

17日(土) 日野内科

☎ 健康保険課健康医療係

☎ 3000 (ウエルピア内)

募集

平成29年度入校生募集
大分県立竹工芸訓練センター

竹工芸品の製作に関する、竹材の材料加工・各種編組技術等を学び、ニーズに対応した竹製品を製作する技術と販売まで行える知識を習得する、竹工芸科の生徒を募集します。

■ところ 大分県立竹工芸訓練センター(別府市)

■対象

高等学校を卒業(見込者を含む)又はこれと同等以上の学力を有すると認められる人で平成29年4月1日時点で39歳以下の人

■募集期間

12月1日(休)～平成29年1月31日(火)

■募集数 12人

■訓練期間 2年

■入校試験 平成29年2月13日(月)

■授業料

無料(ただし入校時に教科書・実習服等の実費必要)

■大分県立竹工芸訓練センター

☎0977・23・3609

商工労働課雇用・労働環境係

☎②8239(市役所3階)

イベント

サッポロビール九州日田工場

「日田市民の日」

サッポロビール九州日田工場では、工場設立時から支えていただいている市民の皆様へ感謝を込めて、

日田市の市制施行日である12月11日を「日田市民の日」とします。

この日、日田市民の皆様は、通常有料でご案内しているブランド体験ツアーに無料で参加できます。

■とき 12月11日(日)

午前10時～午後4時30分の間でツアーを数回実施

■ところ

サッポロビール九州日田工場

※見学は事前の予約が必要です。サッポロビール九州日田工場に電話(☎①100)又はサッポロビール九州日田工場のホームページからお申し込みください。

※ツアー参加の場合、住所を確認できるものが必要となります。

■商工労働課地域産業支援係

☎②8239(市役所3階)

咸宜園開塾200年記念事業

近世日本最大規模の私塾「咸宜園」は、今から200年前の文化14年(1817年)2月に現在の場所が開かれました。

このたび、咸宜園開塾200年を迎えるにあたり、来年2月に記念式典及び記念講演会を開催します。

■とき

平成29年2月19日(日)

午前10時から

■ところ パトリア日田 大ホール

■記念式典

■記念講演会 講師 京都大学名誉教授 海原徹氏

■記念式典

京都大学名誉教授 海原徹氏
大分県知事 広瀬勝貞氏
東京学芸大学副学長 大石学氏
※入場無料。

■協賛事業

市民ミュージカル「咸く宜し」の上演(有料)

・上演時間

平成29年2月18日(日) 午後7時～

平成29年2月19日(日) 午後2時～

※ミュージカルの詳細はパトリア日田(☎⑤5000)にお問い合わせください。



■咸宜園教育研究センター

☎②0268(水曜日休館)

20歳を迎える皆さんへ
平成29年日田市成人式

■とき 平成29年1月8日(日)

受付 午前10時～

式典 午前11時～

■ところ パトリア日田 大ホール

■対象 平成28年4月2日～平成29年4月1日に生まれた人

※日田市に住居がある人には、12月中旬に案内状を送付します。

※市外在住で出席を希望する人は社会教育課に連絡をください。案内状を送付します。

第46回日田市新春マラソン大会

■とき・ところ

平成29年1月8日(日)

陸上競技場スタート

■種目 小学生から一般まで各部

■参加料

小・中学生、高校生 5000円

一般 10000円

■申込期限 12月20日(火)

※各部門の詳細、距離等、左記にお問い合わせください。

■(一財)日田市市民サービス公社

☎②6930(陸上競技場内)

がんをよく知ってがんと共に生きる教育セミナー第3弾「がんになって、わからないこと、聞けないこと教えて!」

■とき・テーマ

平成29年1月15日(日)



■社会教育課生涯学習推進係

☎②6868(アオーゼ内)

タウン情報

全国一斉 労働相談ホットライン

電話と面談で労働相談に応じます。

■とき・ところ

12月9日(金) 午前10時～午後7時

大分県労働組合総連合(大分市)

■ホットライン

☎0120・378・060

■大分県労働組合総連合事務所

☎0977・529・8552

親御様(本人含む)のための
婚活応援・無料相談

完全予約制の個別相談です。

■とき・ところ

12月9日(金) 午前10時～午後4時

複合文化施設(アオーゼ)

■特定非営利活動法人H&B

☎0977・75・9884

あまがせ写真展

天瀬町が被写体となった過去から現在までの風景や暮らしの様子の写真展示します。

■とき・ところ

がんも治ると聞いているけど、ホントのところどうなの…
平成29年2月11日(日)
治療がうまくいくためにどんな生活をしたらよいの…
平成29年3月11日(日)

・やっぱり、患者や家族から医療者にいろいろ聞けないけど…
いずれも午後1時30分～4時30分(受付は午後1時15分)

■ところ ホルトホール大分 サテライトキャンパスおおい

■募集数 各60人(先着順)

※申込不要。受講料無料。

■大分大学医学部看護学科

☎0977・586・5054



こころちゃん

人権コラム 心、豊かに

人権の世紀とは

すべての人間が人間として尊重され、自由であり、平等であり、差別されてはならないことを定めた『世界人権宣言』。この宣言は1948年12月10日に国際連合(国連)で採択され、これによって「人間は生まれながらに自由であり、尊厳と権利について平等である」ことは国際社会共通の基本的ルールとなりました。

宣言の採択後、国連は12月10日を「世界人権デー」と定め、日本では12月4日から10日までの1週間を「人権週間」としています。この期間中、日本の全国各地において、「人権は、私たちが人間らしく生きるための権利であり、すべての基本ルール」であることを周知する活動が重点的に行われています。

平成28年度人権週間(第68回)目標

「みんなで築こう 人権の世紀

～考えよう 相手の気持ち

未来へつなげよう 違いを認め合う心～

この目標にある「人権の世紀」とは、21世紀のこと。人権の世紀に入って、すでに15年以上が経過しましたが、なぜ21世紀が人権の世紀と言われるのでしょうか。

20世紀、人類は二度にわたる世界大戦を経験しました。その経験と反省から「平和のないところに人権は存在しない」、また「人権のないところに平和は存在しない」ということを学びました。そこから「21世紀は『人権の世紀』」という世界共通の合言葉が生まれ、人権の尊重と平和の実現が世界中の願いとなっています。

しかし、残念なことに世界各地では様々な紛争が今なお起きています。また、国内においては同和問題や子ども、女性、高齢者、障がい者、外国人など様々な人権の問題が発生し、課題も残ったままです。

21世紀を「真の人権の世紀」とするためには、私たち一人ひとりが人権について学び、意識を高め、互いの人権が尊重される社会をみんなで築いていこうと思う「心」が大切です。

問 人権啓発センター

☎228017(市役所別館1階)



3年に1度の市内工業技術の博覧会

10月27日～29日の3日間、パトリア日田ギャラリーで、「第9回日田市工業展」が開催された。

この工業展は、市内企業の優れた技術や工業製品などを一堂に集めて紹介する催しで、最終日は中央公園も使用し、ドローンの飛行実演、高所作業車やミニ電車の乗車体験、木工教室なども行われ、多くの家族連れで賑わった。



自分自信へ挑戦

10月30日、秋晴れの青空の下、陸上競技場をスタート・ゴールする、第22回ひた42195チャレンジウォーク大会が開催された。フルとハーフのコースに分かれ、ウォーキングを楽しむ今大会には、472人が参加。参加者は秋の景色を眺め、チェックポイントで振る舞われる日田梨を食べながら、自分のペースで完歩を目指し、ウォーキングを楽しんだ。



森と水がはぐくむ産業を観光につなぐ

全国産業観光フォーラムin日田が、10月27日・28日に開催された。このフォーラムは、地域の産業観光の推進を行うもので、その全体会として27日、パトリア日田で、新国立競技場をデザインした建築家の隈研吾氏を講師に招き、「つなぐ建築」と題した記念講演が行われた。また28日には、市内の産業観光モデルコースを体験・見学するツアーを行った。



秋のバラフェア

10月22日～30日にかけて、天瀬町のローズヒルあまがせで「秋のバラフェア」が開催された。

期間中は、抽選会やバラの鉢物・苗の販売、バラの育成相談会を行ったほか、天ヶ瀬温泉宿泊者にはバラ苗をプレゼントした。また、29日には五馬高原ウォークとバラフェア市が開催され、来場者はバラの花と香りを楽しんだ。



水を守り育てきれいな水を

中ノ島町（隈川・島内堰下流）で、10月21日、平成28年度水質事故対策訓練が実施された。この訓練は、筑後川の上流・中流・下流域及び矢部川で毎年行われており、今年は日田市で開催されたもの。

行政機関、市内関連企業及び日田消防署が合同で、油流出事故を想定して、発生初期の迅速な対応を訓練した。



観光親善大使に就任

10月25日、9人目となる「“水郷ひた”観光親善大使」として、橘劇団三代目座長の橘大五郎さんに委嘱状が交付された。

この日、公演で天瀬町の出口くにちを訪れていた橘劇団は、旗揚げ当初からくにちでの芝居を続けている。会場の旧出口小学校体育館に詰め掛けた観客は、盛大な拍手で新たな親善大使就任を祝福した。



かっぱリングinおおよま

10月16日、大山町の「田来原美しい森づくり公園」で、福岡県宗像市と大山町の子供たちによる交流の輪を広げようと「かっぱリングinおおよま」が開催された。双方から100人が参加し、宗像市のダンスと大山町の吹奏楽（歌）によるコラボレーションなどを通じ、日頃何気なく使っている「水」について改めて考える交流となった。



若者が描く日田市に必要なまちづくり

10月25日、県立日田三隈高校で、第1回目の「日田市議会と高校生の意見交換」が開催された。この取組は、市議会政策研究会のメンバーが市内5つの高校を対象に行い、若者が活躍するまちづくりに必要な政策を検討するため実施された。参加した高校生は「市のことについて考える有意義な時間となった」と活発な意見交換を行った感想を語った。

平成28年秋の叙勲



旭日双光章
地方自治功労
大久保征雄さん
(元 日田市議会議員)



瑞宝双光章
教育功労
河野通介さん
(元 認定こども園緑ヶ丘
第二幼稚園園長)



瑞宝双光章
消防功労
原田久喜さん
(元 日田市消防団団長)



瑞宝双光章
警察功労
川上則昭さん
(元 大阪府警視)



瑞宝単光章
防衛功労
久保正男さん
(元 准陸尉)

長年にわたり、市政発展に貢献した人を表彰

平成28年度日田市政功労者

様々な活動を通じ、地域の発展に貢献した人を表彰する市政功労者表彰式が11月3日、パトリア日田で行われ、9人と1団体に賞状と記念品が贈られました。(順不同)



市政の振興に貢献
中野靖隆さん
(元 市議会議長)



教育の振興に貢献
林 和夫さん
(元 学校歯科医)



教育の振興に貢献
熊谷洋一郎さん
(現 日田市小学校
社会科研究会会長)



体育の振興に貢献
大庭富紀さん
(現 日田市陸上競技協会会長)



産業の振興に貢献
大内啓康さん
(前 日田地区商工会会長)



産業の振興に貢献
梶原米生さん
(元 日田建具組合組合長)



産業及び教育の振興に貢献
神川建彦さん
(現 NPO法人初島森林植物園
ネットワーク理事長)



産業の振興に貢献
松村正純さん
(現 日田市農業委員)



保健衛生に貢献
渡邊俊治さん
(前 日田市医師会会長)



産業の振興に貢献
農事組合法人
**大肥郷ふるさと
農業振興会**
(現 農事組合法人)

平成28年大分県功労者



社会福祉保健功労
松浦善吉さん
(県医薬品配置
協議会副会長)



生活環境衛生功労
医療法人
**聖陵会
水環境委員会**
(環境保護団体)



農林水産功労
松野 洋さん
(茶農家)



農林水産功労
長 哲也さん
(篤農林家(林業経営))



農林水産功労
武内光太さん
(製材加工業)



教育スポーツ功労
西田英子さん
(学校法人フレーベル学園
理事長兼三芳幼稚園園長)

今回は「郷土資料」と「郷土資料コーナー」について紹介します。

「郷土」という言葉には、「生まれ育った土地」「ふるさと」「故郷」などの意味があり、「寒さや暑さ、海の近くや山間部など、郷土の自然環境や社会環境は、そこに住む人の生活の仕方や、ものの考え方などに大きく影響する」とも言われています。（総合百科事典ポプラディアより）

公共図書館の「郷土資料」は、地域独自の歴史・自然・文化などを記録したものや、土地出身の著名人に関する本や著書などを収集しており、蔵書の構成や内容には図書館が設置されている地域の特性が色濃く反映されます。

淡窓図書館でも「郷土資料」として、日田市や大分県・九州の歴史・風土・文化・思想などが記録された資料や、日田市や大分県を舞台とした文学作品、出身者の著作などを収集し、皆様が利用しやすいように整備を行っています。

「郷土資料」の特徴として、一般に販売されている単行本や新聞などとは別に、パンフレットや地図・図面など通常の本とは形態が違ふ資料や、書店等で取り扱いのない行政関係の報告書や議事録、地域の団体の機関紙などが多いことが挙げられます。これらの資料は、地域の特性を知るために必要なものとして収蔵されており、発行から数十年が経過した資料や、一部の

希少な資料は閉架と呼ばれる書庫で保管されています。閉架に保管されている資料のほとんどは閲覧ができませんので、利用の際には職員にお問い合わせください。



「郷土資料コーナー」は「調べものコーナー」と同じ、貸出カウンター横の一角に設置しています。資料の配置は大きく「九州」「大分県」「日田市」「日田市（人物別）」の4つに分かれています。それぞれ分類番号順に資料が並べられており、誰でも自由に閲覧することができます。

「日田市（人物別）」の棚には「廣瀬淡窓」「穴井六郎右衛門」から「筑紫哲也」「岩澤重夫」など、郷土出身の著名人に関する資料を人物別に配置しています。特定の郷土の偉人について調べたい時などに便利です。

自分が住む地域のことを改めて知りたいと思った時、インターネット上では得られない情報が「郷土資料」にはたくさん詰まっています。是非一度お立ち寄りください。思わぬふるさと日田の魅力発見につながるかもしれませんよ。

新刊情報

あきとふゆ はたけのごちそうなーんだ？
すずきもも／作
アリス館

もじゃもじゃふさふさ、ごろごろびん、いろいろなはたけがあるよ。なんのはたけかわかるかな？おいしいやさいがいっぱい！



十二人の死にたい子どもたち
冲方 丁／著
文藝春秋

廃業した病院にやってくる、十二人の子どもたち。子どもたちの目的は、みんな安楽死をすること。病院の一室で、すぐにそれは実行されるはずだった。しかし部屋のベッドにはすでに一人の少年が横たわっていた。彼はいったい何者なのか、誰かが彼を殺したのではないか。俊英・冲方丁がデビュー20年目にしてはじめて書く、現代長編ミステリー！



毎日同じ服を着るのがおしゃれな時代
今を読み解くキーワード集
三浦 展／著
光文社

かつて良かったものがかって悪くなる。新しいものが古くさくなる。時代の逆転－「消費」「世代」「少子高齢化」「家族」「都市」の最先端の動きをわかりやすく解説。今がわかる、一歩先がわかる、ビジネスにも役立つ一冊。



おいでよ！
おはなし会

- とき
12月10日(土)
午後3時～4時
12月24日(土)
午前11時～正午
- ところ
児童コーナー

12月の休館日（○…休館日）

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

世界遺産登録を目指す「咸宜園」－近世日本の教育遺産として－ ⑰

地域の自然や文化遺産を活用した教育

もとみや
元宮



閩世界遺産推進室（咸宜園教育研究センター内） ☎ 20268

咸宜園では構内の授業だけでなく、ときには師弟同行して、ときには塾生たちだけで、しばしば周辺の山野、河川、神社・仏閣などに出向き、弁当を開いて食事をし、詩を詠むなどを行いました。

このように、塾の休日である「放學」、山歩きをした「遊山」が淡窓の日記などに見られます。

今号では、放學・遊山の地としての「元宮」を紹介いたします。

淡窓は幼少から遊んだ地を挙げる中で、田島・刃連方面については「東は会処宮八幡、本宮八幡に参れり」と回想しています。文化十四年（一八一七）九月、咸宜園を開塾した三十六歳の時、伯父月化や伯母・妻ら十余人と共に本宮八幡宮に参詣しています。それは重陽の登高（※1）でした。淡窓は「予、童幼の時、年々九日を以て此の地に遊びしが、其の後世務に纏はれ其の事止めたり。今年、村居の後、やや間適の興を催し、因って此の遊あり。二十四五年にして、始めて来れり。懐旧の感あり」と記しています。

また、文政二年（一八一九）の春には、塾生六名と、本宮（元宮）に詣り、刃連村を経て帰っています。

本宮は、元宮または元大原と呼ばれる神社で、天武天皇の白鳳九年（六八〇）に朝倉郷の岩松ヶ峯に示現した八幡神を貞観十三年（八七一）郡司の大蔵永弘が求来里の現地に遷し祀ったものです。建久四年（一一九三）には九州探題大友能直が大分の柞原八幡宮を豊東の総社、大原八幡宮（元宮）を豊西の総



元宮神社
（現地写真）

社と定めています。江戸時代、寛永元年（一六二四）永山城主の石川忠総が田島に遷宮しました。これが現在の大原八幡宮で、元宮における鎮座は七五〇年に及びました。

淡窓が訪れたころに詠まれたと思われる淡窓の漢詩があります。

求来里の神祠
秋林紅葉し 廊廡に満ち
白髪神官 土鼓を撃つ
鼓笛響くとして神まさに降る
前山雲起り 後山は雨
桑柘鶏鳴く 午景晴る
村を出づる人影 偃目つ儂
豊年稔穰 祭事多し
語を寄す 小巫よ歌舞を習へ

秋の林は紅葉し、神社の回廊に映え、白髪の神官が土の太鼓を打っている。太鼓や笛の音が乱れ飛び、神がまさに降りてくるようだ。前の山に雲が起り、後の山では雨が降っている。桑の木に鶏が鳴き、日中の景色は晴れとなり、村から出てくる人影は恭しく身を屈めている。実りが豊かであるので祭り事が多い。言伝てすることは、小さな巫女は歌舞を習うようにということである。

※1登高：陰曆九月九日の節句に、厄払いのため、高い所へ登り、菊酒を飲む行事。

食生活改善推進員さんのおすすめレシピ

じゃがいもの
すりおろしシチュー

じゃがいもにはビタミンCやカリウム、鉄分、ビタミンB1、ビタミンB2が含まれています。じゃがいもに含まれるビタミンCは加熱調理しても壊れにくい特徴があります。カリウムは体内の塩分バランスを保つ働きがあり、鉄分は貧血予防に、ビタミンB1、ビタミンB2は糖質などの代謝に関与しています。



<作り方>

- ①鶏肉はたっぷりの湯でゆで、ザルにあげておく。
- ②人参は乱切り、玉ねぎはくし形に切る。
- ③鍋に鶏肉、人参、玉ねぎを入れ水を注ぎ、コンソメと塩とこしょうを加え、肉が柔らかくなったら牛乳を加える。
- ④じゃがいもは皮をむき、すりおろしながら鍋に加え、弱めの中火でとろみがつくまで混ぜながら煮る。
- ⑤ブロッコリーは小房に分けてゆで、鍋に加え温まったら器に盛る。

<材料>（4人分）

鶏肉	300g	水	400ml	コンソメ	1個	ブロッコリー	150g
人参	150g	塩	小さじ1/2	牛乳	400ml		
玉ねぎ	150g	こしょう	少々	じゃがいも	300g		

問健康保険課健康支援係 ☎ 3000

子育てを応援します！
児童館・支援施設 12月の主な催し

小…小学生対象 乳…乳幼児対象

中央児童館 ☎⑦6406

- 乳★わくわく制作 (クリスマス飾り) 7日(水)・8日(木) 10:30～
- ★クリスマス会 16日(金) 11:00～
- 小17日(土) 14:00～
- 小★チャレンジキッズ (お正月飾り作り) 27日(火) 10:30～



午前9時～午後5時30分
月曜日休館 (祝日開館)

大山児童館 ☎②2901

- 年賀状作り 7日(水) 10:30～
- 小10日(土) 10:30～
- 小クリスマスパーティー 17日(土) 10:00～
- クリスマス制作 21日(水) 10:30～



午前9時～午後5時30分
月・日曜日休館 (祝日開館)

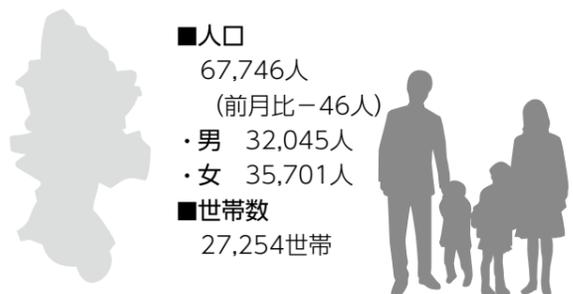
ひのくま子育て支援センター ☎②7565

- ★もちつき 日隈長寿会の人とお餅つき 6日(火) 10:00～
- ファーストパパママくらぶ (初妊婦さん&パパ&先輩ママたちの交流会) 7日(水) 13:30～15:00
- リトミック 12日(月) 11:30～12:00
- ★クリスマスパーティー 20日(火) 10:30～12:30



午前9時30分～正午、
午後1時30分～3時30分
土・日曜日休館

日田市の人口
(平成28年10月31日現在)



※★印は事前に予約が必要です。児童館の利用には、年1回登録申請書(押印必要)を提出してください。松原児童館(☎②922)は、毎週土曜日のみ開館しています。

天瀬児童館 ☎⑦8922

- 乳すくすく相談日 (栄養士によるおやつ作り) 16日(金) 10:00～11:30
場所：天瀬公民館 和室 ※母子健康手帳、エプロン持参。
- クラフトテープかご作り 17日(土) 10:30～11:30
- ★クリスマス会 24日(土) 10:30～11:30



午前9時～午後5時30分
月・日曜日休館 (祝日開館)

まえつえ子育て支援施設 ☎③2409

- せいまお兄さんと遊ぼう！ 7日(水) 10:00～11:00
- ランチday 15日(木) 10:00～
- クリスマスお誕生会 20日(火) 10:00～12:00



午前9時～午後4時30分
日曜日、祝日休館

丸の内子育て支援センター ☎③1890

- ★カラーパーティー(中級) 8日(木) 10:00～ ※募集数6人。
- ★イクメンサタディ (クリスマスケーキ作り) 17日(土) 10:30～ ※材料費1,000円。12世帯限定。
- ★クリスマス会※募集数30人。(サンタさんがやってきます) 21日(水) 10:30～



午前9時30分～正午、
午後1時～3時30分 (火・金曜日は午後1時30分～4時まで)
土・日曜日、祝日休館

チャイルドプラザ ☎⑤5300

- 乳★作って遊ぼう (鏡もちを作ろう!) 7日(水) 11:00～12:00
- 乳★ママヨガ 13日(火) 11:00～12:00
- 乳お誕生会 19日(月) 11:00～12:00 ※誕生者は30分前に集合。
- 乳★クリスマス会 21日(水) 11:00～12:00



午前9時～午後5時
金・土曜日休館 (祝日開館)

元気な日田っ子集まれ！

2月に誕生日を迎える3歳までのお子さんが対象です。1月1日までにお申し込みください。(抽選の結果は、当選者のみに連絡します)

- はがき 住所・お子さんの氏名と生年月日・保護者名・屋間の連絡先を記入の上、郵送
 - ホームページ 市ホームページ(電子申請システムのページ)から申込み
 - 携帯電話 右記の二次元コードから申込み
- ※申込みの際は、写真を送付する必要はありません。
☎877-8601 (住所記載不要) 政策企画課シティセールス係 ☎⑧627 (市役所6階)



 さく 財津朔久ちゃん (1歳・羽田町)	 こうた 熊谷倅汰ちゃん (1歳・亀川町)	 かなめ 大原叶愛ちゃん (1歳・丸山2丁目)	 れお 財津玲凰ちゃん (1歳・上野町)	 なおき 用松直樹ちゃん (1歳・亀川町)
 たかひさ 麻生尊悠ちゃん (1歳・丸の内町)	 あさみ 渡辺麻未ちゃん (1歳・新治町)	 しずく 鍛冶谷 隼ちゃん (1歳・天神町)	 はな 松本 華ちゃん (1歳・中央1丁目)	 あや 猪山愛彩ちゃん (2歳・水目町)
 しゅうや 宇野柊弥ちゃん (2歳・天瀬町合田)	 ゆう 坂本 悠ちゃん (2歳・小迫町)	 ゆいな 貞清結菜ちゃん (2歳・清岸寺町)	 りん 長尾 凜ちゃん (2歳・刃連町)	 みゆき 森 美優希ちゃん (2歳・大山町西大山)
 ひさと 小貫陽聖ちゃん (2歳・南友田町)	 つばさ 北原 翼ちゃん (3歳・上手町)	 りの 三俣凜乃ちゃん (3歳・刃連町)	 かんだ 川井幹太ちゃん (3歳・藤山町)	

入場無料!

笑顔で enjoy life

～笑いは心のビタミン剤～

当日は、男女とも「手鏡」をご持参ください。

- 子育てのお悩みプチ解決
- 身近な人から暴力受けていませんか?
- 市議会ってどんなところ?

なるほど展示会 同時開催!

12月13日(火)

当日
託児所
有り

午後7時～8時30分 (午後6時30分開場)
パトリア日田 小ホール

講師 ユーモアセラピスト 米津さち子氏

12月12日(月)までに下記にお申し込みください。

オープニング演奏
日田祇園囃子なでしこ会

☎まちづくり推進課市民協働・男女共同参画推進係 (市役所6階)
☎②7515 ☎②8324 ✉machidukuri@city.hita.oita.jp

市長コラム

坂の上の雲を探して

42

11月11日～13日にかけて開催された千年あかり、12日・13日に開催された天領まつりは、天候に恵まれ人も多かったようです。今年は咸宜園にも竹灯籠が展示され、江戸時代の面影が残る「秋風庵」や「遠思楼」を幻想的に照らしました。

1817年に開塾した咸宜園は、来年開塾200年を迎えます。それに先駆け、11月22日から来年1月15日の間、複合文化施設アオーゼで「廣瀬久兵衛と小ヶ瀬井路展」が開催されています。

廣瀬久兵衛は儒学者廣瀬淡窓の弟で、病弱だった淡窓に代わり、掛屋(代官所の公金を扱う商家)を務める廣瀬家の六代目の家督を継ぎました。葉室麟氏の小説『霖雨』にも兄弟で登場しています。久兵衛は私財を投じて塩谷代官のもとで様々な事業を行います。その最初の事業である小ヶ瀬井路工事は、日田盆地に水を引き込み、約1200ヘクタールの新田を開発するとともに、その恵みは約5000ヘクタールの田畑を潤したといわれています。また、城内川の水量が増えたことで豆田に中城河岸(港町)が開かれ、日田川通船として多くの物資が運べるようになりました。

一方で、当時の日田では豪商たちによる文化的な活動も盛んで、久兵衛も例外ではなく、詩文・和歌・俳句のたしなみがあり、華道の池坊家から華号を賜るなど、文化人としての顔も持っていました。

久兵衛はその後も現在の宇佐市や豊後高田市の新田開発などの大規模な土木工事を成し遂げ、大分の府内藩をはじめとする諸藩の財政顧問として財政再建に取り組みました。

久兵衛が進めた事業は、彼の強力なリーダーシップのもと、商人や農民など関係者をまとめ上げることで成功につながりました。『霖雨』にも描かれた兄弟の絆のように、淡窓も久兵衛も「人と人のつながり」を大切にしていたように感じます。

展示会に足をお運びいただき、今後のまちづくりがどうあるべきか考えるきっかけになればと思います。

展示会に足をお運びいただき、今後のまちづくりがどうあるべきか考えるきっかけになればと思います。

